

第6回 浅川ダム施工技術委員会資料

平成 26 年 2 月 4 日

長野県長野建設事務所
浅川改良事務所

目 次

1. 第5回施工技術委員会 意見に対する対応	1
2. 進捗状況	2
2.1 工事の進捗状況	2
2.2 全体工程	3
2.3 現在の状況	4
3. 品質確保・工程管理	5
3.1 施工体制	5
3.2 施工体制品質確保・工程管理の実施状況	6
3.3 基礎掘削	9
3.4 本体コンクリートの打設	13
3.5 基礎処理工	69
3.6 CSG地すべり対策工	96
4. 安全対策の実施状況	101
4.1 安全衛生対策の実施状況	101
4.2 交通安全対策の取り組み	109
4.3 法面観測の実施状況	110
5. 環境対策の実施状況	114
5.1 自然環境対策	114
5.2 工事による振動騒音対策	117
5.3 濁水処理	119
5.4 建設副産物処理の実施状況	120

1. 第5回施工技術委員会 意見に対する対応

「第5回浅川ダム施工技術委員会」は、平成25年7月31日(水)に委員全員出席のもと浅川ダム建設工事現場において開催され現地調査(ダム堤体)及び会議が行われた。委員会の意見に対する対応について、表1.1.1に示す。

表 1.1.1 第5回施工技術委員会 意見に対する対応

区分	項目	第5回施工技術委員会での意見 (平成25年7月31日(水))	第5回資料 掲載ページ	今回の対応	第6回資料 掲載ページ
1.資料に関する こと	コンソリデーション グラウチングについ て	表 3.5.3 の記載内容がわかりづらい	P78	表 3.5.5 のとおり修正しました。	P89
		少ない施工孔数で85%超過確率の検討を行う必要性 に疑問がある	P78	相対的に孔数の少ない3次孔、4次孔については確率評価しないこととしました。また、確率評価した1次孔、2次孔、最終次数孔については、その最大値も示すことで改良の度合いがわかりやすいようにしました。	P89
		図 3.5.21 の表記に誤りがある (単位セメント量→ルジオン値)	P78	図 3.5.26 のとおり修正しました。	P89

2. 進捗状況

2.1 工事の進捗状況

- ・掘削工：基礎掘削は、粗掘削がすべて完了し、仕上げ掘削については EL558.000m まで完了した。
- ・本体コンクリート工：本体コンクリートは、全堤体積のうち 95%の 132,100 m³のコンクリートの打設が完了した。
- ・減勢工：減勢工のコンクリート打設は、副ダムを除く 4,440 m³が完了した。
- ・CSG すべり対策工：工事中の河川水を転流させる水路は、平成 23 年度に完了している。上流仮締切と下流側の一部に着手している。
- ・基礎処理工：遮水性の改良目的のコンソリデーショングラウチングは、河床部の 2 つのブロック(5BL、6BL)、隣接する左右岸のブロック(2、3、4、7、8、9BL)が完了している。現在 1BL、10BL の施工中である。また、7BL の FV 断層周辺における、弱部の補強目的のコンソリデーショングラウチングが完了している。カーテングラウチングは、河床部の L1BL の施工が完了している。

表 2.1.1 概略工事数量進捗率一覧表(平成 26 年 1 月 31 日現在)

工種	細別	単位	当初数量	変更数量	累計出来高	進捗率 (%)
基礎掘削	土石掘削	m ³	204,500	177,900	177,900	100
	岩石掘削	m ³	31,340	56,640	56,640	100
	計	m ³	235,840	234,540	234,540	100
	岩盤面処理	m ²	11,180	13,580	10,200	75
堤体工	堤体コンクリート	m ³	136,700	138,420	132,100	95
	減勢工コンクリート	m ³	4,300	4,490	4,440	98
	計	m ³	140,600	142,900	136,500	96
	造成アバット工	m ³	6,100	6,100	6,100	100
基礎処理工	コンソリデーショングラウチング	m	2,021	4,810	3,530	73
	カーテングラウチング	m	4,605	5,590	1,070	19
	計	m	6,626	10,400	4,600	44
CSG 地すべり対策工	掘削工	m ³	20,000	17,300	1,300	7
	CSG 工	m ³	65,000	65,000	1,900	3

2.3 現在の状況

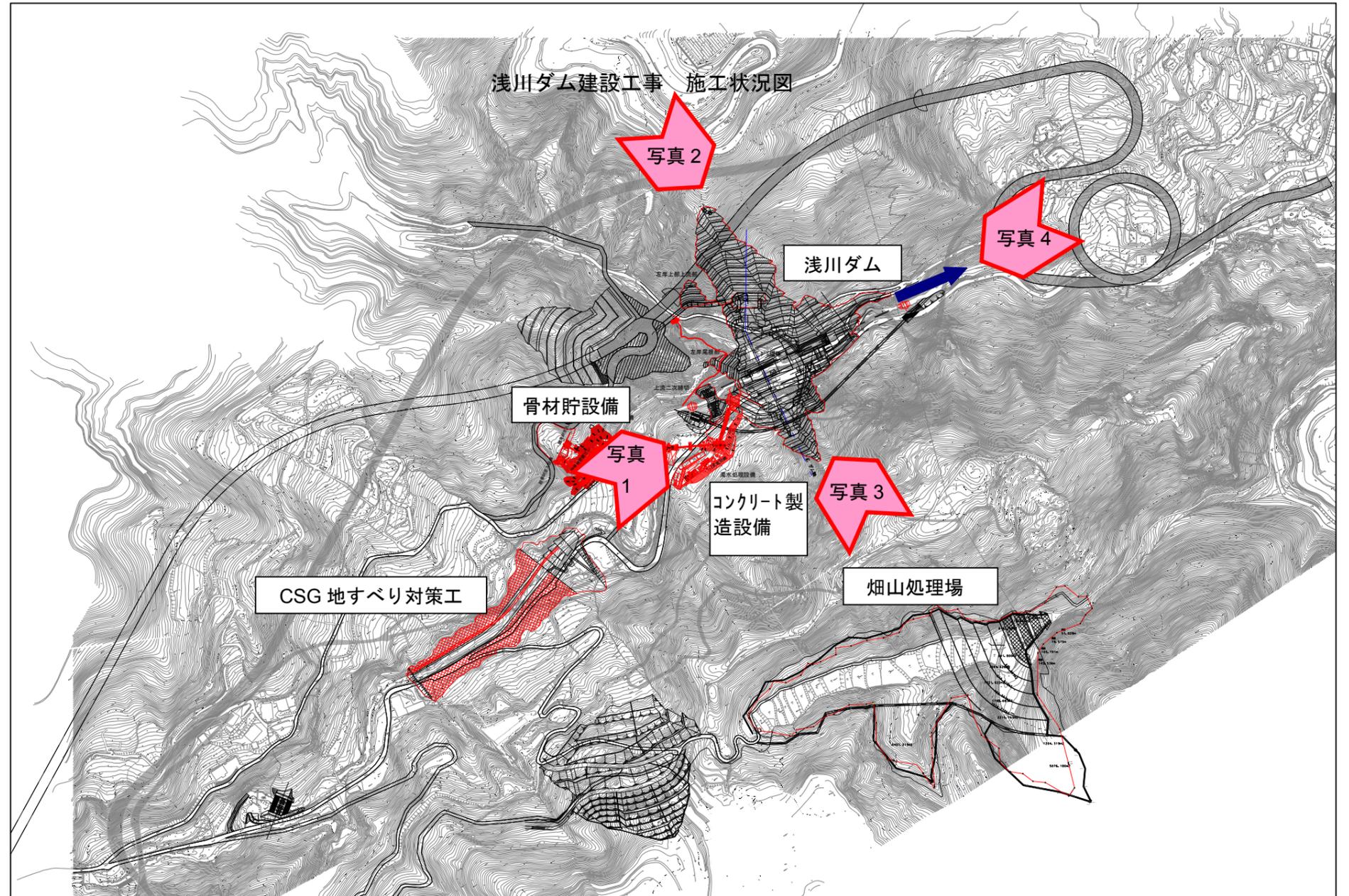
写真1 上流側から



写真2 右岸側の状況



写真3 左岸側の状況



撮影日:平成 25 年 12 月 25 日